

気象状況と河川の水位情報

気象状況を確認しよう!

気象庁は、風水害や土砂災害を防止・軽減するために、大雨情報等の防災気象情報を発表し、注意や警戒を呼び掛けています。災害が起こるおそれのあるときに「注意報」、重大な災害の起こるおそれのあるときに「警報」を発表しています。

	種類	説明
特別警報	大雨特別警報	数十年に一度の大雨が予想され、重大な災害が発生するおそれが著しく大きいとき
	暴風特別警報	数十年に一度の暴風が予想され、重大な災害が発生するおそれが著しく大きいとき
警報	大雨警報	重大な浸水被害や土砂災害が発生するおそれがあるとき
	洪水警報	河川の増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による重大な災害のおそれがあるとき
	暴風警報	暴風により重大な災害が発生するおそれがあるとき
注意報	大雨注意報	浸水被害や土砂災害が発生するおそれがあるとき
	洪水注意報	河川の増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による災害のおそれがあるとき
	強風注意報	強風により災害が発生するおそれがあるとき

※上記のほか、大雪や暴風雪等の気象情報もあります。

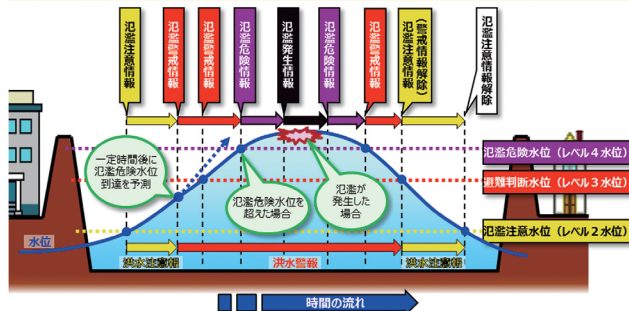
河川の水位と情報の収集方法

●水位情報

河川の増水や氾濫などに対する水防活動の判断や住民の避難行動の参考となるように、気象庁は国土交通省または東京都と共同して、あらかじめ指定した河川について、区間を決めて水位または流量を示した洪水の予報を行っています。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/bosai/flood.html>

洪水予報の種類(種類)	発表基準	市町村・住民に求める行動の段階
○川氾濫発生情報(洪水警報)	氾濫の発生(氾濫水の予報*)	氾濫水への警戒を求める段階【警戒レベル5相当】
○川氾濫危険情報(洪水警報)	氾濫危険水位(レベル4水位)に到達	いつ氾濫してもおかしくない状態。避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階【警戒レベル4相当】
○川氾濫警戒情報(洪水警報)	一定時間後に氾濫危険水位(レベル4水位)に到達が見込まれる場合、あるいは避難判断水位(レベル3水位)に到達し、さらに水位の上昇が見込まれる場合	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階【警戒レベル3相当】
○川氾濫注意情報(洪水注意報)	氾濫注意水位(レベル2水位)に到達し、さらに水位の上昇が見込まれる場合	氾濫の発生に対する注意を求める段階【警戒レベル2相当】



出典：気象庁ホームページより

川の防災情報

全国の河川の水位等の情報をリアルタイムで見ることができるサイト

<https://www.river.go.jp/index>



東京都水防災総合情報システム

東京都の管理する河川(多摩川と浅川(南浅川合流地点より下流域)を除く一級河川)の水位等を確認できるサイト

<https://www.kasen-suibo.metro.tokyo.lg.jp/im/uryosuii/tsim0102g.html>



●河川の氾濫シミュレーション

浸水ナビ

昭島市を流れる河川の推定浸水情報や河川の現状、想定破堤点などが分かる便利なサイト

<https://suiboumap.gsi.go.jp/ShinsuiMap/Map/>

